

平成30年第2回議会報告会
意見・要望取扱い区分

凡例

- A 所管委員会で検討すべきもの
- B 意見として聞き置くもの(いただいたもの)
- C 回答済のもの
- ※ 直ちに執行機関において処理が必要と判断されるもの

No.	所管	対応	内 容	地区	備考
1	全体	B	<p>Q 一般質問を傍聴させていただいているが、重要な問いかけをしても市長は逃げて終わってしまう。議会だよりや会議録を見ても市民に見えてこない。答弁に対して検証していく仕組みが必要ではないか。</p> <p>A 確かにあいまいな答弁が多い。また、議員も突っ込みが弱いのかもしれない。</p>	入広瀬	
2	全体	B	<p>Q 議員に注目しているのは、人口減少問題。将来的には除雪などままなくなる。結局存続の危機になる。勉強会などをし、リーダーとなって将来の魚沼市を引っ張っていただきたい。また、成果報告、経過報告を期待している。</p> <p>A 20人が一丸となり活動していく。一般質問でも提言していき、委員会でもとりあげていく。貴重な意見をいただいた。</p>	入広瀬	
3	全体	C	<p>Q 只見線の浦佐乗り入れができないかという質問がなされたものをネット配信で拝見した。そのときに地元住民としては許しがたい話し方をされていた。また周りの議員も笑っていた。不信任感を抱いた。配慮が欠けていると感じる。</p> <p>A 一般質問した議員本人も決して本意ではないと思う。前向きな発言だと思っている。市民の皆様の不信任を持たれるような発言に対しては注意をさせていただきたい。</p>	広神	
4	全体	B	<p>Q 一般会計の約4割5分が地方交付税。1割5分が市税。8割強が人のお金を頼っている。議員の皆さんあるいは市として、自分たちの蓄え、自由に使えるお金を用意できるような政策を考えないか。</p> <p>A 市の収入を増やす考え、政策は、議員がそれぞれ考えているところで、市長に提案はしている。地方交付税は全国どこで生活しても一定の生活ができるように国が補助をする。補助をするのは全国から税金を集めて、一定割合を配分している。外貨を獲得するために企業を誘致したり、交流人口を増やしたりするが、決定的なものにつながっていない。</p> <p>A 一般質問等で自立できる政策を提案し、市長と討論しあっている。地域の思いを一つにして、新しいお金の生み方を作っていくことを、議員としても執行部と討論しながらいい結果につなげるよう取り組みたい。地方交付税を利用しながら、新しいお金の生み方、循環のさせ方を考える。</p> <p>A 自主財源が少ないことは大きな問題ではない。決められた財源をどのように活力あるまちにするために使っていくのかに目を向けていただきたい。</p>	湯之谷	
5	全体	B	<p>Q 集落の中の道路が傷んでいる。あまりにも悪い。修繕をお願いしてもお金がないと言われるが、そういう言葉は聞きたくない何とかしましょうというような言葉や少しでもやれるような状況にしていけないかと思う。将来のことを考えて何かをやってもらいたいというのが希望です。</p> <p>A 承っておきます。</p>	湯之谷	

No.	所管	対応	内 容	地区	備考
6	全体	C	<p>Q 魚沼市の人口は年間600人減少している。医師会の会長の話では、集落が散らばっていると医療の公平なサービスをしたくても不可能とのこと。医療のサービスを行政の責任だけでなく議会の皆さんも議会の中で取り上げながら考えていただきたい。独身者も多い。少子高齢化解消のためここから手をつけてはどうか。</p> <p>A 婚活支援は市としても取り組んでいる。議会として懸念することは人口減少等で地域の空洞化による医療サービスが行き届かないことであるので、そうならないためのまちづくりを目指す。地域の拠点化は都市計画の中にも載っている。旧町村単位での拠点を中心としたまちづくりを目指している。</p>	湯之谷	
7	全体	B	<p>Q 日本を支えているのは地方の「人」「食料」「エネルギー」。地方の元気がなければ日本全体も元気がなくなると思う。今、人も食料もエネルギーも外から入ってきている状況の中で地方の役割とは今後どうしていったらいいか考える機会。提案型の一般質問がなされてきていることについては、行政の中に反映していると期待している。交流人口の増加、インバウンド、足立区や文京区の子供たち、食まちうおぬまは魚沼市の活力であると感じている。</p> <p>A 回答なし</p>	湯之谷	
8	全体	C	<p>Q 決算審査の説明はわからないので、議会報告会用の添付資料を用意してほしい。</p> <p>A 数字や議会用語などわかりにくい内容になっている。次回からわかりやすくなるよう検討する。</p>	小出	
9	全体	C	<p>Q 少子化を打破する将来像を議員一人一人から聞きたい。</p> <p>A 国、県、自治体も大きな問題としてとらえている。議会としても、まず結婚、出会いの機会を設けて人口を増やすこと。さらに大学等から帰って働く場がなければならない。そういう意味から、水の郷工場団地に土地を提供いただき企業誘致がなされていることに感謝したい。残り計画地域についても行政と一緒に進めていきたい。合併してスキー場など多くの重複施設についてコンパクト化して、財政負担の減少努力もしていかなければならない。一人でも多くの方が幸せを感じられる市づくりを行政と一緒に進めたい。</p>	小出	

No.	所管	対応	内 容	地区	備考
10	総務	C	<p>Q 消防団の定員確保について消防団に安全靴を支給しているが、これで十分だと思っているか。定員確保できるのか。ポンプ操法の大会の免除など、負担軽減などはないか。</p> <p>A 定員割れは議会でも質疑している。費用弁償など市としてできる部分は、何かを考えてきている。予備役的消防団など、その他にもいろいろ質疑させていただいた。参加しやすい方法を検討する。</p> <p>Q 費用弁償だけではだめだ。消防団の意義を伝える。地域で行うべきではないか。その上で、市は費用弁償などやれるところを行っていく。</p> <p>A 地域で地域を守る。最初の段階ではないか。</p>	入広瀬	
11	総務	B	<p>Q 総合防災訓練について入広瀬で数年前にあったが、団員は本部から見ていてくれと言われた。それで訓練になるのか。団員に対する配慮不足ではないか。</p> <p>A 回答なし</p>	入広瀬	
12	総務	A	<p>Q 消防署のヘリポートが使用できないとのことだが、なぜそうなったのか。</p> <p>A 周辺に稲があるときは倒伏などの被害が予想されているので、クリーンセンターの方を利用している。</p>	広神	
13	総務	C	<p>Q 新庁舎建設についてどのくらい進んでいるのか。</p> <p>A 基礎の打設、地中梁の鉄筋組みが終わった段階。鉄骨の搬入待ち。順調に進んでいる。周辺の道路整備については改修が終わり10月半ばから供用開始した。</p>	入広瀬	
14	総務	A	<p>Q 市長は守門庁舎を支所としないような話を聞いたがどうなのか。</p> <p>A 守門庁舎がなくなるという話は聞いてはいないが確認をする。市の組織を〇〇課から〇〇部にする考えの中では、北部事務所とあるのでなくなることはないと思う。</p>	守門	
15	総務	A	<p>Q 2市1町のごみ処理施設新築後、中島の現施設はどうなるか。遠くなると個人で搬入する人などが不便ではないか。どのように考えて計画されているのか。</p> <p>A 平成35年ごろには耐用年数がくる。解体の予定。新施設は2市1町の中心の大和地区を予定している。大型ゴミの中継所の議論はしていきたい。</p>	広神	
16	総務	A	<p>Q 南魚沼市に建設予定の新ごみ処理場について、反対が出ているが供用の見通しは。</p> <p>A 当初の予定では平成36年度開始予定だったが、丁寧に説明し、理解してもらえるように努力している。2回目の説明会を1～2月で行う予定でいる。</p>	湯之谷	
17	総務	A	<p>Q ごみ処理施設が南魚沼市大和地区に移るということか。</p> <p>A ごみ処理は魚沼市の処理場が平成36年に、南魚沼が37年に寿命となる。国・県の広域処理方針を受け2市1町で、予定地を大和地区とし、37年供用開始という計画が進められている。</p> <p>Q 現施設には廃熱利用の風呂があるが、それを生かす計画はあるか。</p> <p>A 現施設はなくなる。新施設でもいろいろ熱利用を考えている。</p>	小出	

No.	所管	対応	内 容	地区	備考
18	総務	A	Q ごみ処理施設に対する大和地区の反対の理由は。 A 搬入車が多くなり通学路とも重なるなどの心配や、迷惑施設との風評被害的なものと聞いている。上越クリーンセンターへの視察、搬入車のつなぎ道路など、地元の理解が得られるよう対応している。	小出	
19	総務	A	Q 吉田、大沢、葎沢は悪臭（臭気問題）で困っている。星議員の一般質問の後に調査は続いているか。市が行った結果に関して議会でも議論してほしい。 A 環境課が埼玉に足を運んで調査している。昨年11月には行政と業者と一緒に埼玉を視察している。市としても取り組もうとしている。議会としても勉強していきたい。 Q 一般質問の答弁で「平成28年には苦情は3件」とのことだったが、ほかにも困っているが声に出していない人がいる。 A 受け止めさせていただく。	湯之谷	
20	総務	A	Q 熊出没で報告したが、29年からホームページでの告知がなくなった。環境対策室に抗議したらページがなくなった。28年から捕獲要請で熊捕獲の要望書を提出し、わなを仕掛けてもらい、設置後1週間で捕まった。そういった情報は県のホームページにリンクされているようだが、市のホームページを確認、検討してほしい。 A 確認していない。携帯には出没情報等が来ているため。熊の捕獲については、狩猟免許の補助もしている。 Q 熊の生息状況はわからない。小出に熊が出たとの事から熊対策について考えていく必要がある。 A 委員会で調査していく。	堀之内	
21	総務	A	Q 松川地区は難聴地区で、電波が入りにくく防災ラジオ等が入らない。市職員が調査したが結果がどうなったのか。このままでは松川地区は市から置いて行かれてしまう。 A 11地区が未解消だったが3地区は解消した。ほかにもまだあると市の方では考えている。平成32年度中には解消したいようだが、確認して区長さんに報告する。	守門	
22	総務	A	Q この地区はFM放送が聞こえない。どうするのか。 A FM難聴地区は8地区あり、平成32年度までに解消の予定である。	小出	
23	総務	C	Q 災害避難のことについて、23年の水害の時は宇賀地小学校が避難所だったが、その後公民館となった。宇賀地小なら良いが。 A 市の避難所は宇賀地小である。区でセンターに一次避難、その後宇賀地小ということ。避難所の変更は、徳田として決めて市に相談して欲しい。徳田及び近隣との連携を望む。 A 下倉大沢川が氾濫し、公民館も浸水し高台の竜泉寺に避難し、そこに変えてもらった経緯がある。	堀之内	
24	総務	C	Q 広神ふれあいまつりについて、参加職員は広神出身のボランティア参加だけだった。市職員が職務としてでも構わないので参加するべきである。現状維持も難しい中、新規のイベント等は地域住民だけでは難しい。職員の参加が望ましい。 A イベントに職員の参加は大切なことである。職務でなくても地域で参加すべきである。一般質問等で意見を述べていく。	堀之内	

No.	所管	対応	内 容	地区	備考
25	総務	C	Q 職員の異動について、職員の異動が早い。オールラウンダーよりエキスパートを養成するべきではないか。災害時等は特にエキスパートが必要ではないか。人事権は市長とは思いますが、議会としても意見を言うべきではないか。 A 人事については、議会は権限がないが意見を踏まえ発信していく。	堀之内	
26	総務	C	Q 若い職員が一生懸命できない現状ではないか。やらせないような気がする。今現在行政がどのように考えているのか、わかる範囲で聞かせてほしい。 A 議員対応は室長、課長なので若い職員とのふれあいがあまりないが、市民に接する職員になるように議会でも庁舎に入った時に見ていきたい。	堀之内	
27	総務	A	Q 庁務員が除草をする場合の刈り払い作業講習等は管理できているのか。 A 現在把握していない。調査する。	堀之内	
28	総務	B	Q 正規職員と非常勤職員と待遇の格差が大きい。非常勤の待遇改善を望む。 A 貴重なご意見として承っておく。	堀之内	
29	総務	B	Q 斎場の訴訟だが議会で当局と住民の調整はできないか。 A ご意見としてお聞きする。	広神	
30	総務	C	Q 魚沼市には長期ビジョンがない。まちづくり基本条例に基づき、議員も行政も市民も一体で進めるべき。今後どういう方向でいくのか。 A 長期ビジョンも「人と四季がかがやく雪のくに」でやっている。合併して13年、旧6カ町村がエリアごとで輝くように総合計画に基づいてやっている。議員も頑張っている。皆さんの意見を聞きながら頑張っていきたい。	小出	
31	総務	C	Q 高速道路のインターチェンジ名を堀之内、小出でなく魚沼に変えるべきだ。“魚沼市ここにあり”を全国に発信できると思う。行政に強く働きかけてほしい。 A インター名の変更は議員からも一般質問で出されている。	小出	
32	総務	B	Q 伊米ヶ崎共和国が立ち上がり、きょうは学習発表会であり、芸能祭であった。田植え授業なども生徒と地域の人と一緒にやっていて、地域と学校が極めて近い関係にある。“いつか帰ってきたい”というイメージを植え付けるようにやっている。 A 回答なし	小出	

No.	所管	対応	内 容	地区	備考
33	福祉	C	Q 通学路のブロック塀について現状どのようになっているのか。 A 福祉文教委員会では通学路に関して調査した。また、公共の場所など全般については、総務課で調査している段階である。	入広瀬	
34	福祉	A	Q 湯之谷小学校の結露について、できたばかりなのになんで結露が出るのか。 A 原因は分からない。除湿器で対応していく。今後も調査していく。	入広瀬	
35	福祉	A	Q 福祉文教委員会の管轄であり、文科省からの通告があったと思うが、小・中学校の生徒のカバンが重く子供たちの発育に良くない。市議会で検討したか。教育委員会の考え方はどうなのか。 A 若干の審議はあった。教育委員会では検討するとの事だが具体的方針はない。今まで議会では議論されてきていない。確認しながら議論していきたい。要望として今後検討する。	守門	
36	福祉	C	Q 学校の除草剤について、アメリロ等害虫防除も含まれるのか。 A 含まれる。除草は機械でもやれる。農薬も含まれる。 Q 今後の防除についてはどうする。 A 校長会や校長、学校サイドの判断というのが市長答弁。 Q 除草剤について、保育所等は。 A 保育所は基本的にやっていない。一部はあるもののそこには園児は入れない。	堀之内	
37	福祉	A	Q 学校の庁務員（非常勤）の公用車使用等の危機管理はできているか。一部私用車を使っている。保険等を確認してほしい。必要であれば公用車を用意すること。 A 委員会等で調査する。	堀之内	
38	福祉	C	Q 学校区の選択は希望によって自由度があるのか。希望の学校に行けるのか。 A 保護者の希望でできるが、通学手段は個人責任となる。	小出	
39	福祉	C	Q 幼児教育無償化に力をいれて下さい。 A お母さん方の声として具体的に中身を聞かせていただきたい。子や孫など次世代のためにも聞かせていただきその声を反映していきたい。 A 現在は第2子、未満児を含めて無償化しており、来年度10月以降には第1子から就学前の3年間を無償にする準備が進められている。	守門	
40	福祉	B	Q 小出図書館についてはどうか。図書館の件は前から集約した施設をどうしてくれるかという話が出ている。そういったことも含めて3月末までに結論を出すのか。 A 平成31年度中に新庁舎が建設される。空いてからどうするではなく、3月末までに空くところを利活用する方針を決めてやっていきたいという考え。図書館については、小出中心街の活性化の陳情があり、1年延長したが現状の形となった。	湯之谷	

No.	所管	対応	内 容	地区	備考
41	福祉	C	Q 高齢者タクシー券について。タクシー券だと入広瀬では利用料金が高くつき使いにくい A 500円券だが、使える人が限られる。コミュニティバスなど100円券で使えるように工夫をしたいとの回答をいただいている。多種の利用ができるような仕組みを検討していきたい。	入広瀬	
42	福祉	C	Q 八色園のベッド数は。市内にある特養のベッド数は。 A 八色園はわからない。魚沼市内では280床が稼働している。	小出	
43	福祉	A	Q 基幹病院について非常に評判が悪い。立ち上げ当時より悪くなっている。外来は待たされ、救急も時間がかかる。議会で基幹病院と話し合ったとのことだが、どういう話をしてきたのか。 A 基幹病院の使い方がメインの話であった。基幹病院とかかりつけ医の機能分担が重要。外来も押し寄せれば対応できない。かなりの部分がかかりつけ医などで対応できる。	入広瀬	
44	福祉	A	Q 基幹病院との意見交換の中身は。 A 医療スタッフの不足と、一般外来が多くて当初の計画どおりの運営ができていない。かかりつけ医を決めて紹介状で来院してほしい。議会としても改善に協力していきたい。 Q 診療科が減ったとの話だが。 A 心臓外科の人員不足で緊急手術ができない状況となった。通常の診察、検査はできている。	広神	
45	福祉	C	Q 病院会計決算について、小出病院、堀之内病院について知りたい。 A 病院会計の収益的収支は、患者を診てという営業的な部分での収支である。4億4300万円の赤字となっているが、この部分は市からの政策的医療交付金が投入される。平成29年度では4億7000万円ほど投入されているので、実質の赤字にはなっていない。市内の全診療所も含まれている。	小出	

No.	所管	対応	内 容	地区	備考
46	産建	A	Q 寿和温泉は特養にいかない程度の高齢者には利用しやすい。憩いの場も欲しい。簡単に壊すということはどうなのか。よく考えてほしい。できるだけ残す方法で検討してほしい。 A 壊す方向ではない、3カ年の計画で修繕をする。ただ費用がかかるので委員会で取り上げている。大切な施設なので地域の意見を聞いて調査していく。	入広瀬	
47	産建	A	Q 寿和温泉の改修工事をするが、維持の見通しは。 A 今回の計画の1億5000万円は露天風呂の改修。その後は風呂、プールの改修を行う。地元への説明がよくなされていなかったが、入広瀬の要望で市長が判断した。	湯之谷	
48	産建	A	Q 寿和温泉の多額な改修は疑問。地元の雇用だけを考えているならおかしい。真意を聞きたい。 A 寿和温泉については、1億1000万円は請負契約が済んでいる。今後の継続については議会でも当委員会で調査をしている。地元の意見も調査をして対処したいと思っている。	小出	
49	産建	B	Q 寿和温泉は温水プール、露天風呂など必要なのか。分不相応だと感じた。もっと金を稼ぐところに金を使うべき。議員の一般質問でも、どう稼ぐかの視点が弱い。水の郷工業団地も人任せでなく、市民みんなで作る、進めるという視点で、市民が起業する農園などをやるべき。 A 水の郷工業団地は超軟水であり、食品関係を誘致してきた。企業誘致は目的を持ってやっている。	小出	
50	産建	C	Q 只見線について、福島県の町村への働きかけとか市の動きが見えてこない。 A 市や国会議員などと連携してJRに要望もしている。その結果ではないか。	入広瀬	
51	産建	C	Q 只見線の浦佐駅乗り入れについて陳情してほしい。インバウンドについてもよそに負けている。只見線を浦佐駅から通るよう要望してほしい。 A 2市1町の議員協議会でもあげている。JRも含め要望している。 Q 駅長と話をして、わかってはくれているが、人員の費用捻出などがネックとのこと。踏み込んだ陳情をしてほしい。 A JRにも要望している。正直なかなか厳しい。頑張っていく。	入広瀬	
52	産建	A	Q 市議会議員は全体のスキー場をどのように考えているのか。 A これからはいろんな観点から議会の有志で勉強会を立ち上げ、スキー場のあり方について良い方向に行くのかの検討をして行く。総合的な考えの中で、それぞれのスキー場の役割分担で発展的前進になるような考えを議員としては考えていきたい。それぞれの役割分担の中で生かしていけたら良いと考える。 A 産業建設委員会では深く入った検討はしていない、今は有志が3つのグループに分かれて調査・検討中である。	守門	

No.	所管	対応	内 容	地区	備考
53	産建	A	<p>Q 大原スキー場について元気クラブが9月に運営できないとしたことが理解できない。江戸川から15校の子供たちが来ることは既に決まっている。浅草山荘の理事は3名となった。果たしてうまく運営できるのか。不手際等があれば、足立区との友好に問題が発生することも考えられる。市は、元気クラブをはじめ、運営状況等をどこまで把握しているのか。その責任の所在についてどんな認識か。</p> <p>A 産建としては、早く調査、対策をとるべきと質疑したが、はっきりしない。31年11月からは現在の無償貸付は期限が切れる。大原スキー場は法人でなく任意団体なのでどうか、などいろいろな質疑はあり、今後の運営方法に疑義があったが、個々の考えでそれぞれ賛成したようだ。</p>	堀之内	
54	産建	C	<p>Q 途家(トゥージャー)の件も含め、市と観光協会とでちぐはぐな動き。市民も含めオール魚沼で一体となった産業構築を考えてほしいがどうか。</p> <p>A インバウンドは観光重点政策でもある。一步でも踏み込んで、議員も勉強していきたい。観光協会と市が情報交換をしていく必要もある。議会も連携していきたい。</p>	入広瀬	
55	産建	C	<p>Q 農業・食で“魚沼なら”というものを開発して、観光と結びつけてリピーターを増やす施策を進めるべき。「魚沼なら」という「定番」づくりを議員がリーダーシップをとって進めてほしい。</p> <p>A 魚沼コシヒカリ以外に目玉商品がないのはさみしいものだと思う。精一杯取り組んでいく。</p> <p>A 食まちうおぬまは健康課で関わっている。魚沼の食品開発と商品化に取り組んでいる。魚野川のサケなどもあり、“これ”というものを、銀山の開高めしのようにどこでも提供できるよう模索中である。</p>	小出	
56	産建	B	<p>Q 「雲蝶会」を立ち上げ、来た人のもてなしで魚沼の観光を売り込んできた。商売抜きでの地道な取り組みで、貴重な財産だと思っているが会員の会費だけでは続けることが厳しい。相談に乗っていただければありがたい。</p> <p>A 「越後日光 開山堂」の異名を持ち、新潟県の無形指定文化財でもあり、地域の宝である。目黒邸のような応援をしていかなければならないと思っている。地域の方からも支えてほしい。</p>	小出	
57	産建	C	<p>Q 大学卒、短大卒の子供たちに地元企業からの求人情報が少ない。積極的な求人活動をしてほしい。</p> <p>A 新潟県では原宿にネスパスがあるが、高校にそういう施設があることを周知することも一つの方法かと思う。今後、県、高校に機会があれば伝えたい。</p> <p>A ことし、地元企業ガイドをつくっている。インターネット、スマホで検索できるもので、来年度の就職活動に活かされるのではないか。</p>	小出	
58	産建	B	<p>Q 北部振興事務所と商工観光課の連携はできているのか。県内で約7.5万人の受け入れのうち1万人弱を魚沼市で受け入れている。浅草山荘の運営は大丈夫なのか。点検をもう一度するべきではないか。</p> <p>A 承っておく。</p>	堀之内	

No.	所管	対応	内 容	地区	備考
59	産建	B	Q 橋が落ちたのを復旧できないのはなぜか。架けてほしい。 A 橋の台帳に載っていない。元々ないものという事であり架けられない。橋を架けるためには一から要望してほしい。 Q あったものだから何とかしてほしい。 A 今後の課題としたい。	堀之内	
60	産建	B	Q 小出・守門線の松川地区への県道が冬になると通行止めとなるが、通行車両が多く半年も通行止めになるのはもったいない。 A 地元期成同盟会会員として実現は厳しいが引き続き要望していく。	守門	
61	産建	A	Q 冬季の除雪体制の向上を望む。24時間通行可能にならないか。 A 現体制では出来ないが、実現に努力する。 Q 市役所と除雪隊の連絡は取れているのか。 A 取れていると思うが確認してみたい。 Q 除雪車が通れず陸の孤島になる。道路拡幅を要望しているがそれができずにいる。 A 消パイ路線だが水が出なくて、不定期除雪路線のため対応が遅いと思う。	広神	
62	産建	C	Q 道路改良の要望はしたが出してもだめだと言われたため、最近では出していない。 A 要望は出してほしい。改良に努力したい。	広神	
63	産建	C	Q 除雪車のオペレーターは確保できているか。 A 高齢化が進んでいて不足気味だ。	広神	
64	産建	C	Q 機械で道路に出した雪は除雪しないのか。 A 原則として道路に雪は出すのは禁止である。	広神	
65	産建	A	Q 23年の水害は、下流から水が来たが、水門ができてよかった。7月豪雨は山から来た。復旧工事はほぼ出来たが、復興工事はしないのか。 A 西又川は改良型復旧という事ですが、下島も改良型だと要望したがだめだった。大沢川のクランク部分は改良できたが、ほかは無理だったので今後の課題としたい。今のところは現状復旧という事でご理解願いたい。 A (区長談) 大沢川は後日、要望について県から前向きな回答があった。	堀之内	
66	産建	A	Q 夏の渇水対策で消パイの利用ができありがたかった。里山森林組合で里山整備事業をやっているが、木の切り出し、販売、報告など厳しい仕事である。せめて燃料代の補助がほしい。 A 切り出し、集積など厳しい作業は承知している。産業建設委員会で、要綱を見直せるかは約束できないが検討する。	小出	

No.	所管	対応	内 容	地区	備考
67	産建	A	<p>Q 渇水対策について、ゆりの栽培の農家だが、水が出たため良かった。畑地の水対策を考えてほしい。ため池を作ったが、防水シートが高くて張れない。畑地の渇水対策について検討してほしい。</p> <p>A ため池を造るための補助ではない。委員会で検討していく。</p>	堀之内	
68	産建	B	<p>Q 今夏の高温、干ばつう。スムーズな誘導をしてほしい。人事異動が早過ぎてしっかり対応できていない。</p> <p>A そういう意見は少なくない。今後機構改革に取り組むので意見を述べて、サービス低下にならないよう発信したい。</p>	堀之内	

No.	所管	対応	内 容	地区	備考
69	広報	C	<p>Q ふるさと納税については、議会だよりのどこの表を見たら分かるのか。</p> <p>A 一般会計の基金積み立てのふるさと結基金の方に入っている。29年基金残高は5億6900万円となっている。返礼品を提供する事業者への支払いや、ふるさと納税に関するサイトへの支払いなどで市には40%位しか残らないが基金に積み立てる法律の中で実施している。</p>	守門	
70	広報	A	<p>Q 議会だよりは決まったことしか載せられないのか。寿和温泉の2年間で6億円あまりとか、新庁舎の進み具合とか、きめ細かく教えてほしい。</p> <p>A 議会だよりは毎定例会初日に編集会議を行い、編集方針を決めている。庁舎問題など大きな課題、重要な課題については特集記事として扱っている。決算、予算審査は各議員からの質疑の中から市民の関心のあるような質疑を選抜して掲載するようにしている。いただいた意見については編集にいかしていきたい。</p>	小出	
71	議会改革	C	<p>Q 議員定数について、なぜ18人になるのか、どこから割り出したのか不思議だ。小千谷市は同じ人口でもっと議員は少ない。職員も少ない。</p> <p>A 改選後に会派を中心に話が出てきた。議会改革特別委員会でも調査してきた。現状維持、2人減、4人減の案が出てきて、それぞれにおいてメリット・デメリットを検討した。市民アンケートも取り、2人減が適当という声もあった。そのような調査を踏まえたうえで結論を出した。</p>	入広瀬	
72	公共施設	C	<p>Q 入広瀬中学校が統合するが、その後の利用という話はないか。江戸川区などの宿舎に当てたらどうか。山菜会館に当てたらどうか。といった話が出ている。住民の意見を聞いて、いい方法を考えてほしい。</p> <p>A 入広瀬中学校の体育館については残す方向で検討中。校舎については利用の要望がない。解体の方向だが、スケジュール的には19年に解体の方針なので、利用したい話があれば考える。</p>	入広瀬	
73	公共施設	C	<p>Q 守門第2体育館を壊さないでほしい。</p> <p>A 守門から入広瀬地域の拠り所として、エリアの中の必要性を聞かせていただき地域の声の必要性を執行部の方にぶつけて行きたい。</p>	守門	
74	公共施設	C	<p>Q 新庁舎が稼動した後の旧庁舎の利用は議会では議論したか。</p> <p>A 議会としてはまとめてはいない。市民の声を参考にして議論したい。</p> <p>Q 小出庁舎はどうするのか。</p> <p>A 市民ワークショップの案や地域住民の声を集約しながら検討されると思う。</p>	広神	

No.	所管	対応	内 容	地区	備考
75	公共施設	C	<p>Q 公共施設再編整備について。ワークショップがあったが、庁舎の再編の意見の集約はどんな形でされるのか。</p> <p>A 既存庁舎について、行政では3月末までに結論を出したいと言っている。ワークショップで意見をまとめていただいた。また市長対話集会等でも意見を拾っている。サウンディング調査もした。内容が決まったわけではない。それらを参考にしながら委員会で議論して決めていきたい。</p>	湯之谷	
76	公共施設	C	<p>Q 施設再編について。早津先生からご自分の絵画を50点ほど市に寄贈したいという話があった。市としては置く場所がない。文化財、歴史資料、行政資料ほか、どこか1カ所で管理、保管すべきではないか。</p> <p>A 早津先生から50点寄贈したいと話があったが、絵は空調等の管理が大変で予算がないので待つてほしいとの市長の答弁。額縁も高い。湯之谷庁舎に展示スペースをどうかと提案している。</p>	湯之谷	